

# 本校の進路指導について

港特別支援学校 進路指導部

- 1 生徒が自己選択・自己決定する進路を尊重します。
- 2 生徒の将来の進路を、保護者とともに考えます。
- 3 保護者と様々な進路に関する情報を共有します。
- 4 福祉及び企業の協力を得て、進路行事の企画・運営を行います。

## 1 自己選択・決定の進路指導を大切に

本校では生徒の自己選択・自己決定を尊重した進路指導を目指しています。

1年次の職場見学や就業体験から、進路先のイメージを構築し、2年次では実際の実習現場でチャレンジし、仕事の内容や自分の得意・不得意について理解ができるようになります。『自分はどういう仕事がしたいのか』『どのような環境が向いているか』を考えることが、進路に向けたスタートであり、『自己選択・自己決定の進路指導』の礎になります。

## 自己選択自己決定を目指す進路指導



都立港特別支援学校

## 2 保護者・教員も一緒になって

生徒の自己選択・決定を尊重しつつ、その進路の妥当性について保護者と教員も関わりながら考えていきます。

また、現場実習等の成果と課題を共有し、課題改善に向けて家庭とどのように進めていくのかを検討します。

## 港特別支援学校・進路学習プログラム

開催月	プログラム名	内容
6月	進路学習会「進路のいろは」	高等部卒業後の進路とは 福祉的就労や企業就労とは 等
4月～7月	各区・通所施設利用等に 係る説明会 (旧6区合同進路説明会)	学区域各区福祉課担当者による 福祉施策、施設利用等の説明
7月～	企業見学会	保護者向け企業見学
2月	進路講演会	福祉や障害年金、障害者雇用の取り組み などをテーマにした講演会

都立港特別支援学校

## PTAとの連携事業・理解啓発事業等



進路情報の発信を「進路学習プログラム」として体系化し、学びやすくしています。

本校 PTA と連携し、保護者とともに学び、ともに情報を発信する場を設けています。